

臨床研究に関する情報公開文書

公開日:2018年8月31日
部署名:リハビリテーション技術科

○研究テーマ(研究課題)

廃用症候群患者における、再入院に影響を与える因子の検討

臨床研究倫理審査:

阿知須共立病院看護部倫理小委員会
阿知須共立病院リハビリテーション技術科倫理小委員会 承認番号:阿倫小リ2019001

○研究意義と目的

過去の廃用症候群患者の再入院データを検討することで、当院における再入院患者の特徴を、後ろ向き研究にて明らかにすること。また、本研究で得られたデータを参考に、今後前向き研究で行っていく基盤を作ること。

○研究方法

1)研究デザイン
横断研究

2)対象および期間

対象:2013年7月1日～2018年6月30日の期間内に当院に入院し、廃用症候群と診断され、リハビリテーションのオーダーおよび介入が行われているもの。上記条件を満たし退院したのち、同期間内で再入院があるもの200名、再入院がないもの200名を対象とした。
除外基準:下記データ収集項目の欠損があるものについては除外する。

3)データの収集方法

カルテより、年齢、性別、身長、体重、BMI、入院時BIおよびFIM、退院時BIおよびFIM、介護度、再入院の有無、死亡の有無、退院先、原因疾患、当院外来フォローの有無の項目を収集する。再入院のあるものに関しては、再入院までの日数も併せて収集。

4)データの分析方法

再入院群・非再入院群に分類し、一元配置分散分析を用いて群間の特徴を検討。また、全対象に対して、再入院率と相関のある因子を重回帰分析により検討。

○研究機関

当研究責任者:阿知須共立病院 中空 翔太(なかぞら しょうた)
TEL:0836-65-2200 FAX:0836-65-4679
E-mail:riha@kyoai.or.jp

○除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承頂けない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出下さい。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方、その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

阿知須共立病院 中空 翔太(なかぞら しょうた)
山口県山口市阿知須4841-1
TEL:0836-65-2200 FAX:0836-65-4679
E-mail:riha@kyoai.or.jp

